



## 夏休み前に確認しておきたいスマホ・ネットのこわさ(懇談会資料)

### スマホ・ネットの使いすぎでの 体調・成績へ悪影響



SNS、ゲーム、動画に夢中でスマホが手放せず、ついつい夜更かしをしてしまい、翌日の生活に悪影響が出る子どもが増えています。例えば、寝不足で授業に集中できず成績が低下してしまう子どもなどです。本来であれば、小学生や中学生の時期は勉強をして学力をつけ、読書をして心を豊かにし、運動をして体力をつける時期なのです。スマホ・ネットの使いすぎで本当に大切なことに使うべき時間がどんどん削られています。

来であれば、小学生や中学生の時期は勉強をして学力をつけ、読書をして心を豊かにし、運動をして体力をつける時期なのです。スマホ・ネットの使いすぎで本当に大切なことに使うべき時間がどんどん削られています。

### SNSなどでの悪口や仲間はずれの被害



LINEによるいじめには4つのタイプがあるそうです。

- ①仲間はずれ ②無視 ③集団いじめ
- ④画像・動画共有

LINEによるいじめは非常に見つかりにくく注意が必要です。ネット上には実際のいじめのスクリーンショットが紹介されています。自分、あるいは、自分の家族がこのような目にあつたらと思うとゾッとします。

日々の子どもの様子や会話などから子どもの変化に早めに気づくことが、LINEいじめの早期発見、早期解決につながります。最悪、命までも奪われかねないLINEいじめ、親として細心の注意が必要です。

### SNSやネットで 知り合った人による被害

SNSで約束したときは  
女の子の写真と名前  
だったのに…。

こ  
ん  
に  
ち  
は  
。  
一  
緒  
に  
サ  
ー  
ト  
に  
行  
く  
約  
束  
を  
し  
て  
い  
た  
に  
は  
。



同じミュージシャンのファンだったり、同じ趣味だったりしてSNSで話が盛り上がることはよくあります。実際に合うことになって待ち合わせ場所に行ったら、全く違う男性がいて車に乗せられそうになったなどという危険な話を聞きます。

ネット上では相手が本当のことを言っているとは限りません。相手をだますためならば、ウソをつくことくらいは平気なのです。

### 子どもが勝手にネットゲームで 高額課金!

小学生の息子がいるAさん。ある日、クレジット会社からの請求書を見て驚きます。身に覚えのない10万円の請求が来ていたのです。調べてみると小学生の息子がAさんのクレジットカードを使ってオンラインゲームで勝手に課金をしていたのです。

請求額10万円!  
なぜ?



## 個人・学校・商店・交通機関などへの 強迫行為

## SNSなどへの写真投稿から 個人が特定

〇〇さん、お宅の息子さん、  
〇〇ショッピングプラザに  
爆破予告をしたようなんですよ。



軽い気持ちでふざけてネットの掲示板などに強迫行為（例：爆破予告など）を書き込むと、掲示板の運営者や投稿を見た人からの通報で警察が捜査を開始します。警察にとっては個人の特定などたやすいものです。

脅迫めいた書き込みは犯罪となるおそれがあります。また、営業妨害などで多額の賠償金を請求される可能性もあります。

軽い気持ちでの書き込みが、取り返しのつかない大変な事態を引き起こすのです。



SNS上に写真や動画を投稿する場合は個人が特定されないように細心の注意が必要です。例えば、上のような写真であれば個人情報特定するのは手慣れた人であれば簡単なことでしょう。制服から学校名が特定され、バックの商店街の写真から住所も特定されるかもしれません。

瞳に写っている風景を拡大し、住所を特定しストーカーした男性が逮捕されたこともあります。

さらにこわいのは、ネット上に一度アップした写真や動画は永遠に消すことができないということです。軽はずみな気持ちで写真や動画を投稿すべきではないのです。

今回の『鴛野小通信』は夏休みを前にして「スマホ・ネットのこわさと対策」について特集しました。スマホやネットのこわさについては、まだまだあります。今号では代表的な6例を取り上げました。スマホ・ネットは便利なものです。今やなければならぬものです。一方、危険なものでもあります。最悪、命まで奪われかねません。『諸刃の剣(もろのはのつるぎ)』なのです。懇談会での資料として使っていただければと思います。

スペースの関係で取り上げられなかった**スマホのフィルタリング機能**もぜひ使ってください。(板井)

家でのネット・  
スマホの  
ルールを決め  
ましょう！

- ① 決められた時間・場所以外はスマホを使わせない。
- ② 食事中、勉強中はスマホを使わせない。
- ③ アプリのダウンロードや課金は親の許可を得てからさせる。
- ④ 面識のない相手との連絡や連絡先の交換はさせない。

参考：【情報を発信するときに確認する5つのポイント】書き込む前に**かきくけこ**の確認をしよう

**か**…顔がはっきりうつっていないか

悪意を持った人に狙われるきっかけになる。また、肖像を勝手に使用されるリスクがある。

**き**…禁止されていることではないか

著作権、肖像権のルールについて知り、違反しないように注意する。  
親と交わした約束を破るのもいけない。

**く**…暮らしている場所が知られてしまわないか

住所はもちろん、自分の生活圏が知られてしまう情報を載せない。写真に写り込んだ背景にも注意。

**け**…ケータイ番号など連絡先を教えても大丈夫か

自分の連絡先を知らない人に教えたり、公開してはいけない。  
これらを騙し取ろうとする罠もあるので注意。

**こ**…困らせたり、迷惑がかかったりしないか

書き込むことで、誰かを困らせたり、迷惑がかかってしまわないかよく考える。場合によっては炎上などのトラブルに発展する危険もある。